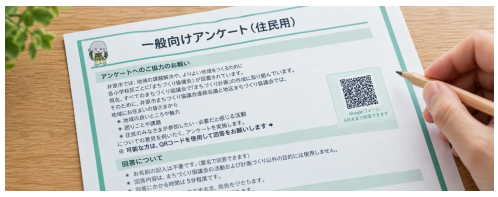
井原市　市民活動センター

つどえ～る通信

《発　行　所》
井原市市民活動センター
715-0019 井原市井原町352-1
℡0866-62-9090（FAX兼）
http://www.ibara.ne.jp/~katudou/
E-mail:katudou@ibara.ne.jp
編集／ＮＰＯ法人市民交流
ネットワーク井原

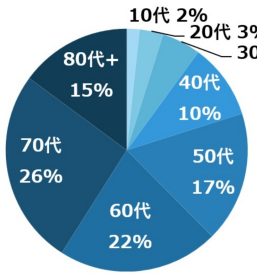
地域づくりアンケート　回答者７０００人超え



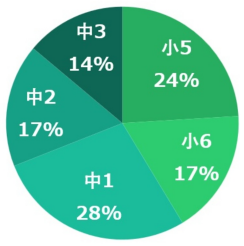
井原市まちづくり協議会連絡会議が主体となって実施された地域づくりに関する住民アンケート集計結果が９月中旬にまとまりました。

今後、地区ごとに分析や意見交換を行いながら、地域活動の見直しや推進が期待されます。

一般アンケート（回答数：7181）



小中学生アンケート（回答数：820）



市民活動センター・つどえ～るでは、データ分析や資料化を試みています（担当：矢本）。つどえ～る登録団体をはじめ多くの方に見ていただき、事業の見直しや、地域と団体の連携強化につなげたいと考えています。

フリーマーケット

台風２６号の余波で朝から時折小雨の降るあいにくの天候となった第４回つどえ～るフリーマーケット＝写真＝が９月２７日、市民活動センターで開かれました。



約20のブースには、今回も新鮮野菜をはじめ、特産青野ぶどう、イチジク、手作りパンやケーキ、日用雑貨、衣類、おもちゃなど、多種多彩な品々がずらり。

午前９時30分のオープンと同時に館内は大賑わい。可愛い幼児服をまとめ買いする人や、つどえ～るを活動拠点にしている井原クラフトの人たちが編んだ手作りバッグも上々の売れ行き。買物を終えた人たちはカフェでひと休みしながら談笑タイムを楽しみました。

つどえ～る関係者は、「工夫を重ね、多くの市民に楽しんでいただけるイベントにしたい」と話しています。

「楽しみました」

かかしコンテスト　思わず笑顔

県の里まち協

県の里まちづくり推進協議会主催の〝かかしコンテスト２０２６〟が今秋も県主かかし広場で開催されました（写真）。

市内外から見学に訪れた多くの人たちは、今にも動き出しそうな作品に思わず笑顔。お気に入りのかかしに〝いいねシール〟を貼ったり、作者のコメントを読みながら、のどかな秋の田園風景を楽しんでいました。



井原駅ライトアップでPR

手話国際デー

２０１７年に国連総会で決議された「手話言語の国際デー」は毎年９月23日。「手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう国連加盟国すべてにおいて手話言語についての意識を高める手段を講じることを促進する」という内容です。

全日本ろうあ連盟、世界ろうあ連盟（ＷＦＤ）の〝全世界の都市でライトアップを！〟との呼び掛けに賛同する井原市は、市民の手話に対する意識がより深まることを願い、９月22日～９月27日の日没～22時まで井原駅シンボルタワーをブルーライトアップ＝写真＝しました。



人物写生会開く

文化協会洋画部



井原市文化協会洋画部（つどえ～る登録団体・高橋朋子代表）が８月８日から二日間、つどえ～る１階で人物写生会を開き、部員ら15人が参加しました。

部員は女性のモデルに対して半円形に座り、午前９時30分からキャンバスに向かいデッサンを開始。20分描いて10分休憩するパターンで、深みのある色彩豊かな作品に仕上げました。

お願い

つどえ～るの利用予約は、実際に使われる団体（個人）の正しい名称・連絡先でお申込みください。

協力／井原市社会福祉協議会　　井原放送㈱　　中国新聞井原販売所

鬼のパレード実施

井原町まちづくりの会



井原町秋季大祭に因んだ鬼まつり交通安全パレード（井原町まちづくりの会主催）が１０月２５日、開催されます。

鬼の一行は井原町向町で出発式を行い午後１時15分、井原警察署長らを先頭に交通安全を呼び掛けながら南下。午後２時10分～同40分に途中休憩する総合福祉センター駐車場では、長発太鼓や鏡獅子太鼓の勇壮な演奏が楽しめます。

この行列は、かつての華やかな井原町秋季大祭の御神幸を彷彿させる一大行事。

本通りを約２キロメートル下る〝鬼集団〟は、郷社足次山神社（倉掛）へ午後３時20分ごろ到着予定となっています。

AED体験講習会

井原地区消防組合の協力を得て、つどえ～るで11月7日、AED体験講習会を実施します。

【日時】11月7日（土）10：00～11：00

【会場】つどえ～る

【内容】AEDを使用した心肺蘇生法の体験

【対象者】井原市民

【申込】つどえ～る　電話　62－9090

申込書へ氏名等を記入のうえ提出。無料。

【締切】11月4日（水）

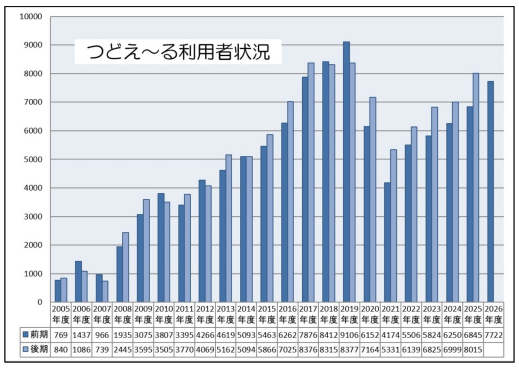
【注意】スカート不可



利用者アップ

つどえ～る上半期

井原市市民活動センター・つどえ～るの２０２６年度前期利用者数は、７７２２人と、前年度同期（６８４５人）に比べ１２・９％増加しました。



指定管理者のＮＰＯ法人関係者や事務局では「新型コロナウイルスの影響で２０２１年前期は４１７４人まで落ち込みました。その後、登録団体の会議や文化教室をはじめ、交流の場となっているカフェ、健康目的の軽スポーツも復活。施設の多目的利用傾向は続いています」と分析。「市民の方々から信頼されることが施設利用者数の増加につながるようです」と話しています。

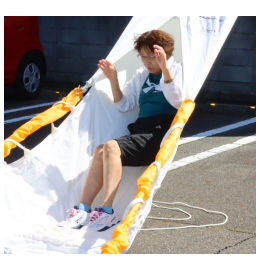
つどえ～る登録35団体

（ⓃはNPO法人　氏名は代表者）

備中西商工会青年部美星支部（酒井　良樹）
Ⓝまちづくり岡山ネットワーク（山木　一郎）
さくらの家（井上　知恵）
欅の杜塾（藤井　護）
鳥羽踊り保存会（佐藤　和行）
井原町まちづくりの会（落合　政満）
Ⓝ井原はばたき会（坂本　忠穂）
井原アローズジュニア（高村　誠）
井原備中神楽保存会・小中学生伝承教室（藤井　和海）
倉掛自治連合会（渡辺伸太郎）
井原市文化協会洋画部（高橋　朋子）
井原スポーツ少年団ＢＢＣ（高木　繁光）
たかやランニングクラブ（高木　完二）
井原市グラウンドゴルフ協会美星会（田辺　建一）
猪清サロン　スミレクラブ（佐藤　誠）
井原手話サークル（細羽　俊廣）
サロンあすは（片岡　宏文）
Ⓝあんしん（小野　龍一）
やさい塾（井上　輝彦）
井原笑いヨガ・キラキラ（畑地　泉）
倉掛パソコンクラブ（小倉　康定）
Ⓝよしいかけはし（池田　雅弘）
一般社団法人　未来野良（野中　裕）
青野走ろう会（三宅　秀治）
井原まち歩きの会（細羽　正敏）
県の里まちづくり推進協議会（岡田　章文）
森近運平を語る会（森山　誠一）
井原ゴルフキッズクラブ（西山　徳之）
音楽療法で若返り教室（野宮　弘恵）
井原野鳥倶楽部（藤井　聖三）
つどえ～る卓球教室（内田　博）
一般社団法人ｍｉｍｏｚａ（橋本　恭子）
井原トモツク会（村上　匡徳）
きりえアートの会（平川　孝之）
Ⓝ市民交流ネットワーク井原（渡辺　研一）

ミニ情報

■来館者も避難訓練に参加



つどえ～るで来館者と施設運営管理者による法定避難訓練が10月２日午後、行われました。

１階の湯沸し場からの出火を想定した訓練には、つどえ～る卓球教室の受講者ら約30人が参加。

非常ベルが鳴ると館内放送で火災発生情報が流され、職員は中にいる人たちを屋外へ誘導。火元の湯沸し場へ消火器を運び模擬消火を実施しました。２階にいた人たちは窓から救助袋を北駐車場へ延ばして順番に滑り降り、この日の訓練を終了しました（写真）。

■つどえ～るサービス



トイレ・自販機・自転車用空気入れ・ラミネート加工（実費）などをお使いいただけます。

つどえ～るご利用メモ

【１階】使用無料
交流コーナー・ミーティングコーナー・情報コーナー・作業コーナー・パソコンコーナー・展示コーナー・ミニ会議室
注）コピー印刷等は実費が必要です
注）本施設は公益的事業以外の目的には使用できません。詳しくは事務局へ
注）倉庫の使用はご遠慮願います
注）ゴミは各自お持ち帰り願います
【２階】有料会議室（机15・椅子30）
9：00～17：00　１時間 200円
17：00～21：00　１時間 300円
冷暖房は１時間 100円
【休館日】月曜日、祝日、年末年始
注）月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日は休館
注）ご利用には事前の申し込みが必要

協力 ／ 井原市社会福祉協議会　　井原放送㈱　　中国新聞井原販売所